

氏名( )様

心臓カテーテル検査または経皮的冠動脈形成術 予定表

項目	月日	入院日(検査・治療前日)	検査・治療前	検査・治療後	検査・治療後1日目	退院日(検査・治療後2日目)
到達目標		1.検査・治療前の心身の準備ができる 2.治療の経過が理解できる		1.安全に計画通りに検査できる 2.疼痛のコントロールができる 3.出血や血腫などの合併症を起こさない。		1.検査、治療の結果が理解できる 2.退院後の生活が理解できる
治療・検査		・採血、尿検査、心電図、レントゲンなどがあります。	・検査室は1階です。順番がきたら、寝たまま検査室へ行きます。	・検査室から寝たまま帰ります。ベッドへの移動は看護師が行います。	・必要に応じて、採血や心電図レントゲンがあります。 	
薬剤(内服薬・点滴)		・化膿止めの飲み薬があります。検査当日の朝から飲み始めます。通常、3日間で飲み終わります。 ・問診の結果、必要であれば化膿止めの薬が使えるか調べる注射をします。 ・飲み薬が変わるときは、看護師から説明があります。	・朝7時に朝の薬を飲んで下さい。 ・朝7時に看護師が背中に心臓の貼り薬を貼ります。 ・中止する薬は( ) ・検査室で点滴を始めます。	・病室に帰ってきてからも点滴は続けます。検査のみ場合は当日のうちに終了します。治療をされた場合は翌朝まで続けます。 ・昼と夕の薬はいつも通り飲んで下さい。ただし、飲む時間が大幅にずれてくる場合は、看護師に声をかけて下さい。	・前日に背中に貼った貼り薬をはがします。 	
処置		・足の付け根の毛を剃ります。	・朝6時頃に血圧と体温を測ります。 ・下着は全て外し、長衣に着替えて下さい。 ・靴下は脱いで下さい。 ・女性の方は検査室前に尿の管を入れます。 ・男性の方は検査前に、尿の袋をつけます。必要であれば、尿の管を入れます。	・治療をされた場合は、心電図モニターをつけます。 ・尿の管を入れた場合、検査のみであれば安静が終わり次第、抜きます。治療をされた場合は翌朝に抜きます。	・特に問題なければ、朝食後に点滴や尿の管を抜きます。心電図モニターも外します。	
食事		・消灯をすぎたら、食べる事ができません。 ・水分(水、お茶)は飲むことができます。	・朝7時以降は水分(水、お茶)も飲むことができません。 	・水分(水、お茶)は帰ってきてからすぐに寝たまま飲みます。 ・昼食は、検査後2時間たってから食べられますが、治療の場合は食べられません。 ・治療の場合、夕食は寝たまま食べます。夕食はいつもの量の半分の量になります。	・食事はいつも通り食べられます。	
活動・リハビリ 安静		・病院内は自由に動けます。 ・担当の医師の指示で、活動が制限されることがあります。		・病室に帰り、順調にいくと4時間の臥床安静です。検査のみの場合はここで安静は終了となり歩くことができます。 ・治療の場合は、4時間後、ベッドの頭を30度まで上げる事ができます。医師の許可があれば、翌日の朝食後までベッドの上での安静となります。ただし、刺した方は脚は曲げないようにしましょう。 ・臥床安静中は、看護師が体の向きをかえます。 ・足を動かしてはいけませんので、安全ベルトで足を固定させて頂きます。 ☆状態により安静時間が変更する場合があります。	・治療をされた場合、朝の検温で特に問題がなければ、歩行できます。	・治療をされた場合、2週間は走らないで下さい。 
清潔		・毛を剃った後にシャワーに入ります。	シャワーには入れません。		・検査の場合( / )から、治療の場合( / )から、お風呂やシャワーに入ることができます。 ・入れない期間は、蒸しタオルをお渡しします。	
排泄		・トイレに行くことができます。	・検査前に、トイレ(排尿)に行った最後の時間をお尋ねします。	・検査のみの場合は、安静時間が終了したらトイレへ行くことができます。 ・治療をされた場合は、必要に応じて便器やオムツを使用します。	・トイレに行くことができます。	
患者様、ご家族様へ説明・指導		・医師が検査について説明します。家族の方と一緒に聞いて下さい。 ・看護師が検査の流れと注意点を説明します。 ・検査に必要な物:バスタオル2枚、薬のみまたはストロー ・看護師が「心臓と友だち」のパンフレットをお渡しします。 ・必要であれば、栄養指導、服薬指導を入院期間中に行います。栄養士と薬剤師が行います。	・家族の方は、お部屋か6階の食堂でお待ちください。 	・胸の痛み、吐き気、冷汗、生あくび、腰や背中や足の痛みなど気分が悪いときは、すぐにナースコールを押して下さい。 ・歩けるようになったら医師が検査結果を説明します。 ・安静が終了して歩き始めた後にも、針を刺した部位から出血する可能性があります。痛みが出たり、絆創膏に血がにじんできたり、腫れてくることあれば、すぐにナースコールを押して下さい。	・検査のみで終了した場合は退院となります。 ・入院中に医師が治療や結果の説明をします。	・看護師による退院指導があります。 ・「心臓と友だち」のパンフレットは退院後も活用して下さい。 ・治療をされた場合、治療から1週間経つまでは、お腹に力が入るような動作は控えましょう。

※ これはあくまでも予定です。変更する場合がございます。

国立病院機構 長崎医療センター